

◆9.11 以降の世界的なテロの目標と戦略を分析する調査研究を集成

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

Archives Unbound アーカイブス・アンバウンド

米国国立公文書館所蔵資料デジタル・アーカイブ

対テロ戦争関係資料集

The Global War on Terrorism

(Source Library: U.S. National Archives / Content: Approx. 20,000 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です



2001年9月11日の米国同時多発テロの直後、ブッシュ政権は「対テロ戦争」を発表しました。戦争の目的は米国を保護し、内外のテロ組織を解体し、アルカイダの傘下にある多数のグループで構成されるテロ組織の国際ネットワークの活動を混乱させることでした。しかし、批評家は、一方的な先制戦争、人権侵害、その他の国際法違反を正当化するために使用されていると主張しているため、「対テロ戦争」という用語と示すポリシーは継続的な論争の原因となっています。

本コレクションは、世界的なテロの目標と戦略を分析する調査研究を集めています。これらの研究、報告、および分析は、政府機関および連邦政府と契約している民間組織によって実施されました。それらは、国際的および国内のテロリズムに対する世界的な戦争に関する最も厳密で権威のある研究を表しています。本コレクションの収録文書は、範囲と重点が多岐にわたっています。特定のテロ事件を分析し、暴力を超えた目標を探求し、テロの心理学を明らかにし、テロ運動、特にアルカイダの起源と発展を追跡し、国家が後援する独立したテロ活動を比較し、実行可能なテロ対策を探求します。収録される資料の価値は、即時的かつ歴史的なものです。それらは、テロリズムに対する世界的な戦争に関する最新の情報を提供する一方で、テロリズムが30年以上にわたって認識され対処されてきた方法を文書化しています。これらの独創的な研究は現在重要であり、将来に向けた価値もあります。

※本コレクションは Primary Source Media 刊行のマイクロフィルム Studies in Global Crisis: The Global War on Terrorism をデジタル化したものです

- ◆プラットフォーム: Archives Unbound
- ◆収録期間: 2001-2009 年
- ◆IP アドレス接続設定・同時アクセス無制限
- ◆ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整等のビューワ機能
- ◆印刷・PDF ダウンロード可能
- ◆メール送信、書誌自動生成、ブックマーク機能
- ◆Google/Microsoft アカウントとのログイン



第一級の学術研究史料をデジタル化！詳細は弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp

